

自治会まちづくりミーティング（要旨）

自治会等の名称	稲羽西・稲羽東自治会連合会
日 時	平成 26 年 6 月 6 日（金）19 時 00 分～21 時 00 分
場 所	稲羽コミュニティセンター
出 席 者	参加自治会長 23 名

<内容>

○市長あいさつ

○連合会長あいさつ

○総合計画・主要事業 説明

○テーマ概要説明

テーマ①『サイクリングロードの青少年グラウンド側の入口周辺の整備』

テーマ②『木曾川堤防の自転車及び遊歩道の整備』

テーマ③『ゴミの不法投棄や車からのポイ捨てのないまちづくり』

『大型遊具がある公園や遊園地の整備』

テーマ④『ゴミゼロの徹底』

『介護の高い人を抱えた家族に市の支援策は』

テーマ⑤『住みよい環境づくり(高齢者)に優しい町づくり』

テーマ⑥『歩道の設置』

『航空宇宙科学博物館に子供遊園地を建設』

テーマ⑦『航空宇宙科学博物館の信号交差点周辺の清掃』

テーマ⑧『北島地区を「明るく住みよい環境をつくる」をモットーに推進する』

○懇談

テーマ①『サイクリングロードの青少年グラウンド側の入口周辺の整備』

<下中屋町自治会長>

勤労青少年グラウンド付近のサイクリングロードへ行くアクセスと駐車場の整備をお願いしたい。堤防道路からの入り口は、カーブの中間で、過去に死亡事故もあり、自転車等を引いて渡るには大変危険だと思います。

<市長>

サイクリングロードと堤防道路等の危険性については、現在、堤防道路がカーブする位置に坂道が接続しています。道路幅の拡幅、歩行者専用信号の設置につきましては、大掛かりな堤防改修が必要となり、現状の敷地内では難しいと考えます。現在の横断歩道があるところに歩行者の安全確保のために、待機場所の設置を河川管理者と協議していきたいと考えます。駐車場整備につきましては、平成 28 年度末完成予定の勤労青少年グラウンド整備事業において、各種スポーツ施設とサイクリングロードを整備していく中で、今まで以上に利用しやすい駐車場を整備していきたいと考えています。

テーマ②『木曾川堤防の自転車及び遊歩道の整備』

〈神置町自治会長〉

誰しも死ぬまで健康でいたい、自分の体は自分で守る必要があるとの思いで、河川敷に安全な自転車道とか歩道あればと思っています。愛知県側には整備されており、所々にベンチ等が設置され、年配の方が歩いたり、ジョギングしたりする姿を見ます。一方、各務原側を見ますと草むらと竹やぶの状況ですので、河川環境楽園から犬山橋付近までの歩道ができないかと思います。河川敷は国の管理ですが、景観と健康増進目的での整備をお願いします。

〈市長〉

河川環境楽園からライン大橋の858.5haは国営木曾三川公園各務原緑地として都市計画決定されています。サイクリングロード等の整備につきましては、現在河川環境楽園から各務原大橋まで整備済みで、周辺整備として勤労青少年グラウンドの整備を本年度から予定しています。今後については、各務原大橋から浄化センターまでを新たなルートとして整備する計画を策定中です。

〈神置町自治会長〉

浄化センターまではいつごろ完成しますか。

〈市長〉

国の予算の兼ね合いもあり、何年度までという断定は難しいですが、早期に完成していきたいと考えています。

テーマ③『ゴミの不法投棄や車からのポイ捨てのないまちづくり』

『大型遊具がある公園や遊園地の整備』

〈松本町自治会長〉

まず、草刈をすると空き缶等が非常に多く出てきます。緑の街づくりの一環として、ポイ捨ての無い、各務原はきれいだよと誇れるまちづくりが出来ないかと思います。2点目は、孫と遊んでいるのも一つの癒しになりますが、近くの公園には、孫が遊ぶ遊具はありますが、一緒になって遊べる遊具がありません。ストレス解消や孫と一緒に動いてやれる遊具の設置した公園を整備していただきたく思います。

〈市長〉

ごみの不法投棄は生活環境を著しく悪化させる行為で犯罪です。市としましては、常習箇所には看板等の設置、市職員、環境美化委員によるパトロール、警察などの関係機関連携、広報紙、イベント時のチラシ配布等にて対応していますが、モラルの低下といえますか個人個人のモラル向上が必要に思います。不法投棄等を目撃された場合は本人の特徴とか車番等の情報をご一報いただきたく、よろしく願いいたします。2点目の公園の大型遊具につきましては、安全面を考慮して、おおむね小学生以上を対象として、市民公園、河跡湖公園、県営各務原公園、かさだ広場に大型遊具を設置している状況です。本年度重点予算で子育て環境の充実の中で、かかみがはら航空宇宙科学博物館の老朽化遊具のリニューアルを本年度実施します。また、伊木の森も家族と一緒に遊べるような公園としてリニューアルしてまいります。

テーマ④『ゴミゼロの徹底』

『介護の高い人を抱えた家族に市の支援策は』

〈三井町第2自治会長〉

三井町は、境川の下流、三井川、農業用水等が多くあり、土手には雑草が生えています。本来あってはならないゴミがあり、環境上よくないと思います。また、橋脚にはタイヤ等の不法投棄物が堆積しています。桜で有名な当市で、散り際に川面を流れる風景も台無しになり、残念な思いです。市でのパトロール強化、管理をお願いします。2点目は、先日報道で、全国の特別養護老人ホーム待機者が54万人との発表がありました。各務原市でも増えているのではないかと思います。個々の家庭事情で、施設へ入居したい方がたくさんおみえになると思いますので市の支援をお願いしたいと思います。

〈市長〉

市といたしましても、いろいろな対策をしておりますが、まずはモラルの向上、ゴミをすてない、捨てることは犯罪だということをお子たちに教えることも大切なことだと思っています。先ほども申し上げましたが、目撃情報の提供をお願いしたいと思います。2点目につきましては、高齢者の方を対象にアンケートを3年ごとに実施し、高齢者に関する総合プランを策定し、その中で、介護施設の整備計画を定めています。平成25年6月1日現在の特養入所希望者は1,103名で、1年以内の入所希望者で要介護3以上の方は273名であると推計しています。特に早急な入居が必要な方につきましては、年2回の特養優先入所検討審議会において、優先入所を検討しています。現在、国は施設療養型から在宅療養型にする方針で法整備を進めています。住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続ける体制が必要で、キーとなるのが地域包括ケア体制の構築です。このため、地域の声かけ等自治会さんの役割も重要となります。体制の構築に向け、ご理解、ご協力いただき、ご意見もいただきたいと思っています。施設整備計画につきましては、平成24年からの第5期計画の中で、地域密着型特養は4箇所の計画で、今年度末には計画通り完成します。なお、昨日1箇所グループホームも完成しております。民間事業者の方のご協力、介護保険料、利用料も考えながら、高齢者総合プランの策定をしていきたいと思っています。

テーマ⑤『住みよい環境づくり(高齢者)に優しい町づくり』

〈両内野自治会長〉

両内野地区は、交通の便が悪く、車を持たない高齢者の方は、ふれあいバスが唯一の移動手段ですが、バス停までの移動が大変な高齢者も多く見えます。岐阜ではないと思いますが、テレビで手を上げれば止まるバスを紹介していました。ふれあいバスも足の不自由な方とかには導入できないかと考えます。また、本数の見直しについてもご検討いただきたく思います。

〈市長〉

ふれあいバスの本数につきましては、現在見直ししている状況で、1時間に1本程度の運行が出来ないかという考えを持っております。バス停の設置は、公安委員会や道路管理者、地権者、庁内関係部署、運輸支局と事前調整を行い、道路交通法上問題がなく、安全が確認できる場所を各務原市地域公共交通会議にお諮りさせていただき、会議での合意後に運輸局に申請し、許可された場所にしか設置することが出来ない制度になっています。自由に乗り降りできるエリアの設定もバス停設置と同じ手続きが必要になります。タクシーのような感じでオンデマンドシステム

的な形は可能かと思いますが、現行のふれあいバスの運行状況、運行形態から見ますと運輸局の許可等について難しくなるのではないかと思います。

テーマ⑥『歩道の設置』

『航空宇宙科学博物館に子供遊園地を建設』

〈前渡西町 5 自治会長〉

1 点目は、市道稲 803 号線山脇町地内の南側に歩道が無いため、通学時間帯には多数の横断者があり危険な状況の為、南側に歩道を設置する必要があると思います。2 点目は航空宇宙博物館周辺整備として、自然を生かした広場等と子供たちが触れ合える小動物がいる様なふれあい場所があるといいと考えます。

〈市長〉

まず 1 点目の歩道整備につきましては、安心、安全の観点からも南側のり面を利用した歩道整備を、検討していきたいと思います。2 点目の博物館につきましては、開館から 18 年が経過し、各種イベント、セミナーの開催等を実施し年々来場者数も増えてきております。航空自衛隊岐阜基地があり、航空産業が盛んな当市を子供たちが誇ることができる施設でありますことから、航空機の博物館としてリニューアルを目指していきたいと思っております。

テーマ⑦『航空宇宙科学博物館の信号交差点周辺の清掃』

〈前渡西町 1 自治会長〉

かかみがはら航空宇宙博物館南側の交差点は雑草が生い茂り、ゴミも散乱しています。施設内は常時清掃されていますが、市の目玉施設の一部として清掃していただきたい。

〈市長〉

ご提案いただきましたことにつきましては、現状を見ながら除草等を実施していますが、今後も除草、清掃を適宜適切に行い、道路美化、見通しの確保に努めていきます。状況がひどい時は、ご連絡いただきたくよろしくお願いします。

テーマ⑧『北島地区を「明るく住みよい環境をつくる」をモットーに推進する』

〈北島自治会長〉

自分が子供のころには、熊野神社から犬山方面も一望でき木曾川で水遊びも出来る場所でしたが、現在は、竹林と雑木林で不法投棄された TV 等が散乱しています。都市計画に伴う整備は愛岐大橋より東側は、まだまだ時間がかかると思われることもあり、地域を名実ともに明るくすることで、若い世代も定住し、高齢化が止まるように思いますので、ぜひとも環境整備をお願いしたいと思います。

〈市長〉

当該地につきましては、国の土地で、国土交通省の河川事務所が所管となります。写真等で確認をさせていただきましたが、自治会でお願いする、市で実施するには広範囲で非常に困難な状態だと思います。稲羽東部地区が明るくなったと思っただけのように、引き続き国に対して粘り強く要望していきますので、ご理解いただきたいと思えます。